

# 地球

第二卷第四號

大正三十一年十月一日發行

**主要目次**

圖版 第十一 樺太魯禮のアイノ墳墓  
戰場としての支那の地勢に就いて(一)  
樺太アイノに関する人類學的探究紀行(七)  
五畿地方地質雜觀  
シュナイダー氏の火山基本型分類の價值  
回教世界(二)  
渡歐日記(第三頁)  
地理教材としての地形圖(三) 大阪近傍  
地球の答ふるまで(八)..... 理學博士 松山基範

理學博士 小治  
文學博士 寺田貞次  
理學士 本間不次  
文學士 石川成次  
醫學博士 清野章次  
理學士 上治寅次郎

雜報  
新刊紹介  
質疑應答

京都帝國大學理學部

地質學教室

地球學圖

# 第二卷第五號十一月號豫告

地文及人文地理學上より見たる九州西北部(下)

理學博士

小川 琢治

朝鮮の地名は如何に讀むべきか

理學士

中村新太郎

樺太アイノに關する人類學的探究紀行(下)

醫學博士

清野謙次

地球内部の成分

渡 歐 日 記(第四信)

文學士

寺田貞次

地理教材としての地形圖(四)

下總印旛沼近傍

講 話

地球の生れるまで(九)

理學博士

松山基範

雜 報

新刊紹介

質疑應答

## 地球學團第一回講習會(地理學實習)開催豫告

地球學團は團員諸君の研究の便宜を謀り、且つ相互の親睦の機關となる一端として講習會を開催する豫定であります。質疑欄其他諸君の質問がある度毎に解答はしますがそれでは十分でないので團員諸君が屢々教室に訪問されるも是また短時間で遺憾なるを免れない様であるから本年未左記要領に従つて地理學實習に關する講習を開く積であります、場所期日等は追て報告いたしますが多數を容れることが出来まいから御希望の方は至急御申込ありたい。

一、講習の目的 地貌、地形の觀察測定等を主眼とする地圖實習、簡單なる器械の實習

二、講師 小川教授、中村教授、榎山助教、藤田文學士

三、期日 大正十三年十二月末 三、四日間

四、會場 未定

五、入會資格 地球學團員に限る (定員四十名)

六、講習會費 不  
但實習用器械及び地圖類購入に關しては會員の自辨とす

七、申込締切期限 大正十三年十一月三十日

# 地球

第二卷 第四號

# 地球 第二卷 第四號 目次

圖版 第十 樺太榮濱郡榮濱村魯禮に於けるアイノ墳墓

第十一 大阪四近地質圖 二十萬分の一

戰場としての支那の地勢に就いて(一)……………理學博士 小川 琢治 (四九)

樺太アイノに關する人類學的探究紀行(上)……………醫學博士 清野 謙次 (四七)

近畿地方地質雜觀(二)……………理學士 石川 成章 (四六)

ジオグラフィカルプロピンスに就きて……………上治寅次郎 (五〇五)

シユナイダー氏の火山基本型分類の價値……………理學士 本間不二男 (五〇九)

回教世界(二)(完)……………(五一五)

渡歐日記(第三信)……………文學士 寺田貞次 (五三)

地理教材としての地形圖(三) 大阪近傍……………(五二)

講 話

地球の生れるまで(八)……………理學博士 松山基範(五三)

雜 報

○世界最深の海底日本近海に發見さる○羽越線開通と石油製品の輸送○佐渡にデスモスチルス發見  
さる○日本の白堊紀と其の分類○滿洲錦朝鐵路の近況○ロスアンジェルス港の殷盛○露西亞韃靼人  
共和國の土地の性質○アルプス山系中の交通路

新刊紹介

風景の科學

武藏野及其周圍

朝鮮部落調査特別報告第一冊(民家)

編輯 俣 里

質疑 應 答

前 號 要 目

圖版 第九 エヅエレスト山

地震火災と岩石

理學博士 神津 倅 佑

シユミツド半島第三世紀層序論(二)

理學士 槇 山 次 郎

地文及人文地理學上より觀たる九州西北部(上)

理學博士 小 川 琢 治

回 教 世 界(一)(パウマン)

地層對比の理論(A. E. トウルマン)

文 學 士 寺 田 貞 次

渡 歐 日 記(第二信)

文 學 士 寺 田 貞 次

地理教材としての地形圖(二)……京都近傍

講 話

地球の生れるまで(七)

理學博士 松 山 基 範

雜 報

新 刊 紹 介

質 疑 應 答

# 地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川通分町京都帝國大學地質學教室内に置く、又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである。
- 第五條 實地見學の指導
- 第六條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第七條 本學團員になりたい人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。

## 註文規定

- ① 團員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
- ② 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候
- ③ 振替貯金にて御送金は、(振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番)内外出版株式會社宛に願上候
- ④ 前金切れの場合は、(前金切)の印章押捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- ⑤ 特に請求書及領收書等を要する場合は、郵券參錢御送付下され度候

## 定價

一冊	定價金五十錢	郵税金貳錢
六冊(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二冊(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料 一頁 金五拾圓 半頁は取扱不申

大正十三年九月廿五日印刷納本  
大正十三年十月一日發行

第二卷 第四號

編輯者 京都帝國大學理學部 地質學教室内 地球學團

右代表者 藤田元春

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 須磨勤兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

## 發行所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版株式會社

振替口座 大阪三二九五番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南  
出張所 京都市京橋區加賀町十番地  
販賣所 京都市神田區錦町一十九

内外出版株式會社

## 所 捌 賣

(東京) 東上京堂 東海堂 北隆館  
(大阪) 盛文館 三誠社  
(神戸) 實文館 川文進堂  
(京都) 共盛社 大瀨書店  
(名古屋) マガジン 川瀨書店

不許複製  
禁轉載



# CHIKYU - THE GLOBE

---

Vol. II, No. 4.

October 1924.

---

Pl. X. Ainu's Tomb in Karafuto.

Pl. XI. Geologic *Map of the* environs of Ōsaka.

---

China as a Theatre of war.....

By T. Ogawa, *R. H.*.....

Anthropological Researches to the Ainus in Karafuto

By K. Kiyono, *I. H.*.....

Geological Observations in the Kinki District.....

By S. Ishikawa, *R. S.*.....

On the Geographical Province.....

By T. Ueji.....

Value of Schneider's Classification of Volcanoes.....

By F. Homma, *R. S.*.....

The Islam World.....

Diary of a Geographer to Europe (3).....

Topographical Maps recommended for Schools. (3).....

---

To the Birth of the Globe (8).....

By M. Matsuyama, *R. H.*.....

---

Geographical Notes + New Books - Inquiries.

---

**Chikyu Gakudan**

Geological Institute, Imperial University

Kyōto